

アプリケーションカタログ 塩酸フラボキサートの定量

関連業界	:	医薬品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	日本薬局方

1. 概要

塩酸フラボキサート(フラボキサート塩酸塩, Flavoxate Hydrochloride)の定量は、試料に氷酢酸とアセトニトリルを加えて溶かした後、無水酢酸を加え、電位差滴定法により 0.1mol/L 過塩素酸・酢酸溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。

過塩素酸・酢酸溶液の終点までの滴定量から、濃度を算出します。

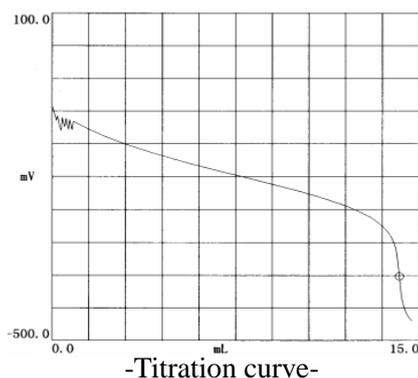
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	pH ガラス電極 スリーブ形比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液
滴定溶媒	:	氷酢酸

4. 測定例



-Measurement results-

	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (%)
1	0.6090	14.2195	100.4588
2	0.6011	14.0472	100.5439
3	0.6068	14.1892	100.6078
Average(%)			100.5368
S.D. (%)			0.0748
R.S.D.(%)			0.0744

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>